



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第162号
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和6年2月22日



【今月のピックアップ!】

- ① 身体障害者補助犬を見かけたら

【手話カフェ】

- ② 指文字を覚えますか？

【イベント】

- ③ **+NUKUMORI** (プラスぬくもり)マルシェを開催します！
④ 第19回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」
⑤ 障害者芸術・文化祭オープニングシンポジウムの開催
⑥ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

【お知らせ・募集】

- ⑦ 兵庫ユニバーサルマラソン2024の開催
⑧ ユニバーサルなラジオ
⑨ ドリームカフェ(県庁2号館1F)のご案内
⑩ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」
⑪ 障害者スポーツ表彰式を開催しました
⑫ 障害者スポーツ出前講座のご案内
⑬ 第1回ボッチャ大会inあわじを開催しました
⑭ 有馬温泉街での芸術作品の展示

- ⑮ ユニバーサル推進課 公式X (旧ツイッター)
「ユニバX hyogo」の開設
- ⑯ 兵庫県立美術館「ゆっくり解説会 in spring」
(4月28日)のご案内 (手話通訳・要約筆記付)
- ⑰ 自転車ヘルメットの購入で最大4,000円相当のポイント等
を還元します



① 身体障害者補助犬を見かけたら

身体障害者補助犬とは、盲導犬、介助犬、聴導犬のことをいいます。
盲導犬は、視覚障害のある人が街なかを安全に歩けるようにサ
ポートします。

介助犬は、肢体不自由のある人の日常生活動作をサポートします。
聴導犬は、聴覚障害のある人に生活の中の必要な音を知らせ、
音源まで誘導します。

「身体障害者補助犬法」が施行され、現在では公共施設や交通機
関をはじめ、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施
設でも身体障害者補助犬が同伴できるようになりました。

補助犬は障害のある方のパートナーであり、ペットではありません。
社会のマナーもきちんと訓練されており、衛生面でもきちんと
管理されています。

お店の入口などでこのマークを見かけたり、
補助犬を連れている方を見かけた場合は、
ご理解、ご協力をお願いします。



厚生労働省作成

兵庫県ホームページ

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000024.html

② 【手話カフェ】 指文字を覚えませんか？

人の名前、地名、そのほか物の名称など、音(おん)で伝える必要があるときは、指文字を使うことができます。指文字は「あいうえお…」の 50 音にそれぞれ対応した手の形を決めて作られたものです。

今、日本で使われている指文字は、大阪市立聾啞学校(当時)教諭だった大曾根源助氏が中心となって作られたものです。

手話は「花」「鳥」など物事の種類を表すことはできます。具体的なイメージをもって伝えると、その物事について細かく伝えることもできます。一方で、花や鳥一つ一つの名称となると「呼び方・読み方」を伝える必要が出てきます。人の名前も、同じ漢字で読み方が違うものはたくさんあります。指文字は、耳が聞こえない子どもたちに物の名前や読み方などの音(おん)を伝えるために必要とされたのです。

大曾根氏は、ろう教育を視察するために 1929 年にアメリカにわたり、ヘレン・ケラーに会いました。その際、ヘレンから、見えない人にも聞こえない人にもわかりやすい指文字をというヒントを得て、帰国後に手の形で音(おん)を伝えられる日本の指文字を、ろうの教員らと共に考案していきました。ですから、日本の指文字はアルファベットの形をそのまま生かしたものと日本人になじみの深い手の形がたくさん出てきます。ひとつずつ、手の形の意味を知りながら覚えるとたのしいですよ。

それから、「あいうえお…」順に覚える方法もいいですが、まずは自分の名前からスタートして、身近なものや好きなものを中心に覚えていくと記憶に残りやすいかと思います。

兵庫県が発行している「兵庫県 手話ハンドブック」にも指文字を掲載しています。兵庫県のホームページからダウンロードできるほか、ウェブブックとしても見ていただけますので、どうぞご利用ください。

■「手話ハンドブック」と「手話カフェ総集編」をウェブブックで公開しています。スマホでもパソコンでも手軽に読めます。ご活用ください！

[兵庫県／ウェブブック \(hyogo.lg.jp\)](http://hyogo.lg.jp)

③ +NUKUMORI (プラスぬくもり)マルシェを開催します！

障害福祉サービス事業所で作られた商品の販売を促進するため、県内各地の約40箇所において、販売会を実施しています。

2月15日には、県庁1号館中庭にて、応援消費の機運を高める一環として、石川県障害福祉サービス事業所が製作した商品も販売する『石川応援+NUKUMORI 県庁ミニマルシェ』を開催しました。
(サンテレビ NEWS にも取り上げられました)

<https://sun-tv.co.jp/suntvnews/news/2024/02/15/75805/>

また、2月17日にもヴィクトリーナ姫路の試合日に合せ、加古川市立総合体育館にて、県内事業所の商品とともに、石川県・福島県障害福祉サービス事業所が製作した商品等も販売しました。

多くのご来場誠にありがとうございました！！

3月も、県立明石公園(3月20日)、県庁1号館中庭(3月22日)で開催するとともに、県立尼崎の森中央緑地(3月9・10・30日)、三木ゴルフまつり内(3月20日)、コベルコ神戸スティーラーズ試合会場(3月24日)などでの販売を予定しています。

実施日時など、詳しくは下記の兵庫県ホームページに随時掲載していきますので、ぜひチェックしてください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nukumorimarushe.html>

④ 第19回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」

県内に在住する障害をお持ちの方から作品を募集し、表彰、展示することにより、障害のある方の自立や社会参加意欲を高めるとともに、県民の皆さんの理解認識を深めることを目的に、第19回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を開催します。

絵画、書道、写真、工芸など、魅力あふれる作品の数々を、ぜひご観賞ください。

■日時:令和6年3月1日(金)～10日(日)10:00～17:30

※最終日は14:00まで

※3月4日(月)は美術館休館日のためお休みです

■場所:兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー
(神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1)

■入場:無料

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県福祉部ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090/FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑤ 障害者芸術・文化祭オープニングシンポジウムの開催

第19回障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」のオープニングにあたり、2025年大阪・関西万博に向けて障害や多様性の理解促進を図るため、表現活動の素晴らしさや今後の障害者芸術のあり方を考えるシンポジウムを開催します。事前申込制となっていますので、下記リンク先からお申込みください。

■日時:令和6年3月1日(金)13:00～15:00(開場12:30分～)

■場所:兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー
「美術工芸作品公募展会場内」
(神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1)

■入場:無料

■内容:表現すること、つくること、未来へつなぐこと～障害者芸術の
取組の現場から～

◇司会:ターザン山下氏(Kiss FM KOBE サウンドクルー)

(1) (一社)障がい者自立推進機構理事 セイン カミュ氏
「障害のあるアーティストの創作活動」

(2) (特非)100 年福祉会 片山工房理事長 新川 修平氏、スタッフ 川本 尚美氏

「片山工房が考える・障害のある方のアート活動に必要なこと」

(3) 会場との意見交換

■要事前申込(先着順 200 名)

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1707207598056>

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県福祉部ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090/FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑥ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、3月30日(土)まで「播磨園の仲間展」を開催しています。

パツと目を引く大胆な作品に近づいてみると、細部まで丁寧に描きこまれているのがわかります。人や動物をモチーフにしたものや、県の障害者芸術文化祭で何度も受賞している信号機の作品など、作者の楽しい気分が伝わる作品ばかりです。

会期も残りわずかとなりました。素晴らしい作品を、どうぞご鑑賞ください。

◆「播磨園の仲間展」

■日 時:開催中～3月 30 日(土)10:00～18:00

※最終日は 12:00 閉場

※月曜日休館(祝日の場合は翌日)

■場 所:兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館1階
(神戸市灘区原田通 3-8-30)

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-4090/FAX:078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑦ 兵庫ユニバーサルマラソン 2024 の開催

障害者の体力の維持増進と社会参加意欲の高揚を図るとともに、広く県民の参加のもとに障害者に対する理解を深めることを目的として「兵庫ユニバーサルマラソン2024in 尼崎の森中央緑地」を開催します。

当日は KOBE2024 世界パラ陸上選手権大会組織委員会会長の増田明美さん、西宮市出身で東京2020パラリンピック陸上T52・100m銀メダリストの大矢勇氣選手がゲスト参加する予定です。

本会場においては、スポーツを通じた共生社会の実現のため、障害や多様性への理解促進と、2024年5月開催の世界パラ陸上神戸大会に向けた機運醸成を目的として、パラスポーツ体験会も実施します。

そのほか、尼崎運河探検クルーズや障害のある方が働く事業所で作られた、パン・焼き菓子等の商品を販売する+NUKUMORIマルシェも開催します。

◆兵庫ユニバーサルマラソン 2024

■日時:3月30日(土)9:00 受付開始

- ① 9:45～ FUNラン&ウォーク(約600m)定員40名程度
- ② 10:00～ 車いすロードレース(約8km) 定員30名
- ③ 11:00～ ユニバーサルリレー(約8km) 定員20組

※3月1日(金)まで申込を受け付けています。

どしどしお申込ください。※定員超過の場合抽選

■場所:尼崎の森中央緑地 特設折り返しコース
(兵庫県尼崎市扇町33-4)

■参加資格:大会当日、満13歳以上であること。

【健常者・障害者に関係なく、どなたでもご参加できます】

(1)FUN ラン&ウォーク

・年齢も含め制限なし

(2)車いすロードレース

・車いすで 8km を 60 分以内で完走できること

(3)ユニバーサルリレー(2人～7人のチーム)

・8km を 60 分以内で完走できるチーム

■参加費:無料

【同時開催】

◇ パラスポーツ体験会

■場所:芝生広場周辺

■時間:10:00～14:00

■体験種目:フライングディスク、ボッチャ、モルック等(※)

いろいろなパラスポーツが体験できます。

障害の有無にかかわらずお楽しみいただけます。

※体験種目は予定です。

◇ 尼崎運河探検クルーズ

■乗船場所:尼崎市立魚つり公園

■出航時間:①13:00～ ②14:30～

■乗船時間:約 1 時間程度

■定員:各便約 60 名

■参加費:無料

※乗船場所まで送迎あり。

※安全上、車いすでの乗船はできません。

※天候により中止の場合あり。

詳細はHPに公表します。

兵庫県ホームページ

(兵庫ユニバーサルマラソン 2024 の申込みはこちらから)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/um2024.html>

◆神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会にもご注目ください！

■日時:5月17日(金)～25日(土)

■場所:神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

(兵庫県神戸市須磨区緑台)

■参加選手数:約 100 か国・地域、約 1,300 人(見込み)

◇神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会ホームページ

<https://kobe2022wpac.org/>

⑧ ユニバーサルなラジオ

Kiss FM KOBEで毎週金曜日 7:30~11:00 に放送されている「ENERGY FRIDAY!!!」で、令和5年10月から、月1回第3金曜日(9:25頃から約5分間)に翌月以降の県内の主な障害者等を対象としたイベントについて、情報発信しています。

■発信内容

障害のある方等を対象にしたイベントや障害者団体が実施する販売会等について、番組内で情報発信

※出演 DJ:ターザン山下 氏

◆3月15日(金)には、ひょうごユニバーサル大使の濱田祐太郎氏(吉本興業(株)所属、2018年「R-1 ぐらんぷり 2018」優勝、弱視の漫談家)に出演いただきます。

・日程:3月15日(金)9:25~9:35

・DJ:ターザン山下、小林祐梨子

・内容:大阪マラソン2024(2月25日)のチャレンジランに伴走付きで出場予定。その体験談をお話しいたします。

■Kiss FM KOBE

親局/89.9MHz 姫路/77.6MHz 芦屋/87.1MHz

城崎/87.9MHz 氷上/78.3MHz 香住/78.4MHz

淡路/79.9MHz

⑨ ドリームカフェ(県庁 2 号館1F)のご案内

障害者の自立支援、社会参加を促進する事業を展開するため、本庁舎2号館ロビーを活用し、就労支援事業所で働く障害者の方に対し、研修・訓練や職業体験等(インターンシップ)を実施しています。

昨年9月から11月には福島県産品の風評被害対策として、福島県産の水産物等を活用した新メニューの提供を実施しました。

また、石川県応援メニューを近日中に提供予定ですので、県庁へお越しの際はぜひご利用ください。

■営業時間

開庁日の 10:00～17:00(ラストオーダー16:30)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/dream.html>

⑩ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときを生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサ

ミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまったこども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

⑪ 障害者スポーツ表彰式を開催しました

兵庫県では毎年、国内外の障害者スポーツの大会において優秀な成績を収めた選手、障害者スポーツの指導や団体の育成に貢献された方を表彰しています。

当日は杭州 2022 アジアパラ競技大会で優勝した車いすバスケットボールチームの村上直広選手等、54 名が参加し、齋藤知事による表彰式が執り行われました。詳細を兵庫県ホームページに公表しております。

◇詳細

■日 時:2月14日(水)13:30 開式

■場 所:神戸常盤アリーナ(県立文化体育館)
(神戸市長田区蓮池町 1-1)

■兵庫県ホームページ(表彰式の様子はこちら)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/hyousyou.html>

■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

⑫ 障害者スポーツ出前講座のご案内

兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、出前講座を随時実施しています。

学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者アスリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

⑬ 第1回ボッチャ大会 in あわじを開催しました

スポーツを通じた共生社会の実現のため、障害や多様性への理解促進と、2024年5月開催の世界パラ陸上神戸大会に向けた機運醸成を目的として、年齢・性別・障害の有無等に関わらず、誰もが参加可能な「ユニバーサルスポーツ」であるボッチャの第1回兵庫県大会を実施しました。

当日は県内外から20チームが参加し、小学生から高齢者まで幅広い参加者が白熱した闘いを繰り広げました。

また、サンテレビのキャッチ+(プラス)の取材があり、番組に出演されている元阪神タイガースの井川慶さんも大会に参加し、大いに盛り上がりました。

◇詳細

■日時:2月3日(土)午前・午後の2部制

■場所:南あわじ市立文化体育館サブアリーナ
(南あわじ市北阿万筒井1509-1)

■結果:午前 優勝:ひまわりクラブ B
午後 優勝:チームくしま B

◆サンテレビ キャッチ+(プラス)[2月9日放送]

<https://www.youtube.com/watch?v=9PdZrXk7qvc>

⑭ 有馬温泉街での芸術作品の展示

有馬温泉では、2月1日を「有馬温泉ユニバーサルの日」と定め、障害者、旅館ホテル関係者等相互の交流を行い、連携してユニバーサルツーリズムの実現のため、有馬温泉街の創生に取り組んでいるところです。

その一環として、有馬温泉近隣の福祉事業所の利用者が制作した障害者芸術作品を、喫茶やホテルで展示しています。

【展示場所】

◇芸妓カフェ「一糸(いと)」

地域活動支援センターひだまりに所属する方々の絵手紙作品や、スマイルすずらんに所属する松井絵美さんの絵画作品「無題」が展示されています。

※土日のみ営業、詳細は店舗までお問合せください

◇有馬ロイヤルホテル ロビー

人権書道きらきらに所属する片山悠也さんの書「翔」が展示されています。

◇有馬きらり ロビー

人権書道きらきらに所属する藤原琉輝さんの書「願」が展示されています。

◇有馬温泉観光協会内

ひょうごこころの医療センターに所属する方の絵画作品が展示されています。

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_0000000009.html

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-4090/FAX:078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑮ ユニバーサル推進課 公式X(旧ツイッター)
「ユニバX hyogo」の開設

当課からのお知らせや、イベント情報などをよりスピーディに発信していきますので、ぜひフォローをお願いします。

下記 URL または QR コードよりアクセスしてください。

アカウント名:ユニバX hyogo

ユーザー名:@universal20230

<https://twitter.com/universal20230>



⑯ 兵庫県立美術館「ゆっくり解説会 in spring」(4月28日)
のご案内(手話通訳・要約筆記付)

兵庫県立美術館では「スーラージュと森田子龍」、「コレクション展 I 生誕百年特別展示—コレクションからザ・ベリー・ベスト・オブ・白髪作品—」を開催します。担当学芸員が、展覧会の見どころを手話通訳と要約筆記を交え、普段よりも「ゆっくり」したペースでお話しする解説会です。

どなたでもご聴講できます。ぜひご来場ください。

■日 時:令和6年4月28日(日)13:30~14:25

・13:00 開場

・13:30~13:55 ①スーラージュと森田子龍展解説(25分)

・13:55~14:00 休憩(10分)

・14:00~14:25 ②2024 コレクション展 I 解説(25分)

【各解説後に質問コーナー】

■会 場:レクチャールーム

■定 員:60名

■聴講方法:先着順(整理券配布)通しでの聴講可、いずれか一つの聴講も可

■参加費:解説会は無料

■お問い合わせ:兵庫県立美術館

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1

TEL:078-262-1011/FAX:078-262-0903

Email:museum@artm.pref.hyogo.jp

-
- ⑰ 自転車ヘルメットの購入で最大4,000円相当のポイント等を還元します
-

令和5年4月1日より自転車乗用中におけるヘルメット着用の努力義務化が全世代に拡大されました。兵庫県では令和5年10月3日以降に購入した安全基準を満たした新品のヘルメットに対し、最大4,000円相当のキャッシュレス決済ポイントやQUOカードによる還元を行っています。

■対象者:県内在住の

① 65歳以上の方

② 1~18歳の子ども全員と親(父母のうちどちらか1名)

③ 19~29歳の学生

■購入対象期間:令和5年10月3日(火)以降の購入分

■申請受付期間:令和5年12月1日(金)~

■申請方法:専用ウェブサイトの申請ページからオンライン申請

■お問い合わせ:コールセンター

TEL:0120-134-076(9:00~17:30)

■専用ウェブサイト <https://safetylife.pref.hyogo.lg.jp/>



【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
